

おいでまい！ うどん県  それだけじゃない香川県でします！

障害者の自立訓練の在り方を学ぶ唯一の全国集会

身体障害者リハビリテーション研究集会2019in香川

障害者の自立と 社会生活を支える支援の在り方を考える

～自立訓練（機能訓練）事業のこれから～

2019年

会員の方はもちろん、会員外の方も是非ご参加ください！

11月28日・29日(木・金)

〒760-0030 香川県高松市玉藻町9-10

会場：レクザムホール（香川県県民ホール）

基調講演

総合リハビリテーションの中での自立訓練の役割

千葉県千葉リハビリテーションセンター長 吉永 勝訓 氏

行政説明

障害福祉施策の中で自立訓練事業に期待すること

厚生労働省 秋山 仁 氏

講演Ⅰ

自立訓練における社会リハビリテーションの役割と実際について

日本リハビリテーション連携科学学会・社会リハビリテーション研究会 小泉 浩一 氏

研究発表

I：社会リハビリテーション II：就労・復職、地域参加 III：評価、効果測定の実際

講演Ⅱ

自立訓練の実態把握に関する調査研究から見えるもの

千葉県千葉リハビリテーションセンター 小滝 みや子 氏

座談会

これからの自立訓練事業の目指すべき方向とは

《登壇者》	名古屋市総合リハビリテーションセンター	自立支援局長	鈴木 智敦 氏
	一般財団法人スターアドバンス	代表	遠藤 紫乃 氏
	社会リハビリテーション研究会	代表幹事	森山 拓也 氏
	広島市立リハビリテーション病院	主任部長	杉原 勝宣 氏
	日本失語症協議会	副理事長	園田 尚美 氏
	厚生労働省		秋山 仁 氏

《進行》 かがわ総合リハビリテーションセンター

小島 正平

■詳細・お申込み■

「全国身体障害者更生施設長会・ウェブサイト

<https://kouseishisetsu.jp/>

よりお申込みください

全国身体障害者更生施設長会



区分Ⅰ: 社会リハビリテーション (プログラム中心)

私たちは、障害者の「社会復帰」にむけての支援を中心に日々奮闘しています。その「社会復帰」を実現するために、現場では様々なスペシャリストが、色々な角度からアプローチし工夫を重ねています。そのチャレンジのひとつひとつが社会リハビリテーションの礎えとなっています。この区分Ⅰでは、そういった現場で取り組んでいるプログラムの報告を中心に発表をしていただく予定です。発表に先立ち、お二人の達人によるSWITCHインタビューを企画いたしました。



SWITCH インタビュー

達人 × 達人

相談 & 障害福祉サービス(自立訓練)

～お互いから見えない部分を見てみよう～

■ 鈴木智敦 (名古屋リハセンター自立支援局長)

■ 川村 圭 (高松市基幹相談支援センター副センター長)

これまでにこんな発表がありました (過去の発表演題の一例)

- ・ 社会リハビリテーション施設として機能向上を目指して (住まいの場からの報告)
- ・ 中途脳損傷者の社会生活力向上を支援する取り組みと展望
- ・ 脳卒中者の公共交通機関利用訓練について
- ・ 高次脳機能障害者の調理訓練

区分Ⅱ: 就労・復職、地域参加 (事例発表)

今年度より就労定着支援事業が開始となり、新しく取り組まれている事業所もあると思います。また、利用者がスムーズかつ積極的に地域への移行を目指すためには、様々な支援機関との連携が必要なのは言うまでもありません。本区分では、事例報告を中心に演題を募集していますので、全国の皆さんの取り組み、新しいアプローチなどの報告が期待されます。

これまでにこんな発表がありました (過去の発表演題の一例)

- ・ 青年期発達障害者の就労支援に関するモデル事業終了者の職場支援について～A社へ就職した事例から～
- ・ ITを活用した他県の就労継続支援A型事業所との遠隔実習～在宅雇用につながった事例から～
- ・ 長年引きこもっていた脊髄損傷者の自立支援
- ・ 多機能型施設から地域移行し就労した1事例

区分Ⅲ: 評価、効果測定の実際

エビデンスという言葉が一般化し、福祉現場でもエビデンスに基づく支援の必要性が求められています。身体能力の向上や高次脳機能障害の評価などは数値化しやすい反面、社会生活力など、「人の持つ力」の評価は数値化しにくくエビデンスを出しにくい現状があります。しかし、全国の仲間たちが様々な手段、方法で評価、効果測定に取り組んでいます。そのチャレンジや現状について報告していただきます。

これまでにこんな発表がありました (過去の発表演題の一例)

- ・ 生活訓練利用者における自動車運転と神経生理学検査の関係性について
- ・ 関東ブロックエビデンス検討委員会報告
- ・ 地域連携、地域移行に必要な生活能力を反映する実用的評価の導入
- ・ FIM-FAMによる社会生活力評価の試み
- ・ 機能訓練事業における総合的評価ツールの検討



-相談支援専門員の皆さん-

障害者相談支援事業に規定されている
社会生活力を高める支援について学ぶ **チャンス!** です。

—相談支援専門員の会話—



脳血管障害などを受傷した、40・50代の方の日中活動が
介護保険のデイサービスだけ？
ほんとにその人にふさわしい過ごし方なの？
親も高齢なので介護ができないから、施設入所しか
生活の場がない？本人ができることを増やせば一人
暮らしてできるかも？

障害者相談支援事業に、社会生活力を高める支援が
規定されているけれど、ノウハウもないしどうしたら
いいかわからないんだよな。



地域での生活ができるように訓練するサービスといえば
自立訓練があるけれど、どんなことをしてるんだろう？

11月に自立訓練についての研修会が香川である
らしいよ。自立訓練での取り組みや社会生活を
高める支援について知る機会になるね。



注目!

身体障害者リハビリテーション研究集会2019 in 香川
2019年11月28日・29日（木・金）

私たちと一緒に行ってみませんか！！

詳しくは <https://kouseishisetsu.jp/> を覗いてください

